

災害被害を軽減する 国民運動の展開

内閣府政策統括官(防災担当)

はじめに

いつでもどこでも起こりうる大災害への備え

多発する記録的な災害

(平成16年)

阪神・淡路大震災以来の最大震度7となる新潟県中越地震の発生
観測史上最多の19個の台風の接近(年平均10.8個)、うち10個の上陸(同2.6個)
日降水量400mm以上の集中豪雨が観測史上最多の30回発生

死者・行方不明者数306名(平成16年) 年間300名以上は昭和58年以来およそ20年ぶり()
(:平成7年(阪神・淡路大震災:6,436名)、平成5年(北海道南西沖地震:230名) 除く)

(平成17年)

地震活動が活発でなかった九州北部で最大震度6弱の福岡県西方沖地震の発生
千葉県北西部を震源とする最大震度5強の地震、宮城県沖を震源とする最大震度6弱の地震
台風14号による被害

- ・宮城県南郷村で1322ミリの総雨量を記録
- ・9月4日には東京都杉並区、三鷹市で1時間に100ミリを超える猛烈な雨を記録

「備え」の重要性

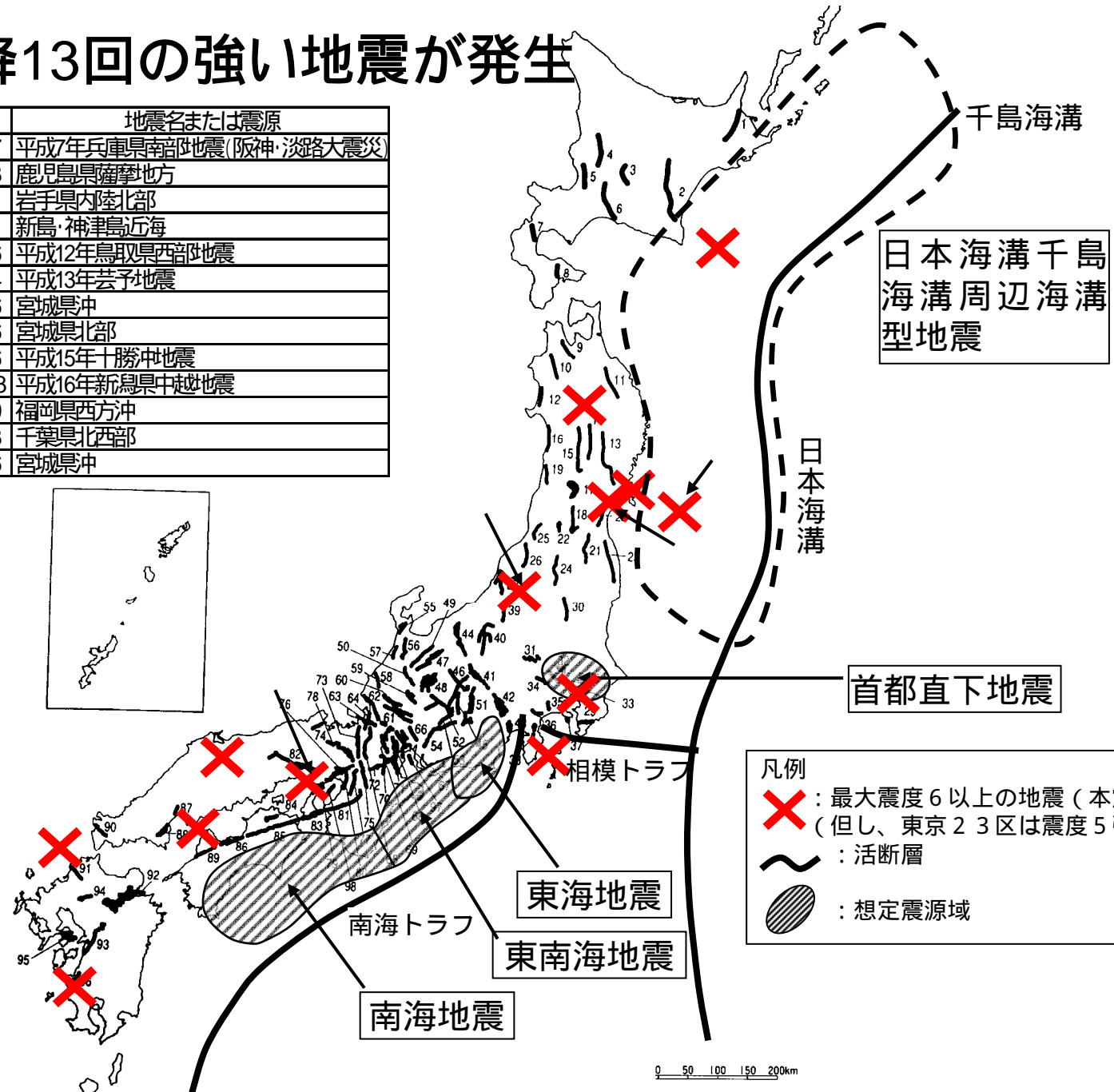
災害の教訓に学び、国、地方公共団体、民間部門、地域コミュニティ、国民の一人ひとりまで、あらゆる主体が「備え」を実践していかなければならない

一人ひとりの工夫と実践 → 大きな減災効果

1995年以降の主な地震と今後発生が想定される地震の震源域

1995年以降13回の強い地震が発生

| 日付 | 地震名または震源 |
|------------|-----------------------|
| 1995.1.17 | 平成7年兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災) |
| 1997.5.13 | 鹿児島県薩摩地方 |
| 1998.9.3 | 岩手県内陸北部 |
| 2000.7.1 | 新島・神津島近海 |
| 2000.10.6 | 平成12年鳥取県西部地震 |
| 2001.3.24 | 平成13年芸予地震 |
| 2003.5.26 | 宮城県沖 |
| 2003.7.26 | 宮城県北部 |
| 2003.9.26 | 平成15年十勝沖地震 |
| 2004.10.23 | 平成16年新潟県中越地震 |
| 2005.3.20 | 福岡県西方沖 |
| 2005.7.23 | 千葉県北西部 |
| 2005.8.16 | 宮城県沖 |



日本海溝千島海溝周辺海溝型地震

首都直下地震

相模トラフ

東海地震

東南海地震

南海地震

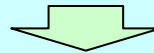
凡例

- ✕ : 最大震度6以上の地震(本震)
(但し、東京23区は震度5強)
- 〰 : 活断層
- ▨ : 想定震源域

減災社会の実現に向けて ~ 災害被害を軽減する「備え」の実践 ~

地震防災戦略は、減災社会の実現に向けた新しい取組みの第一歩

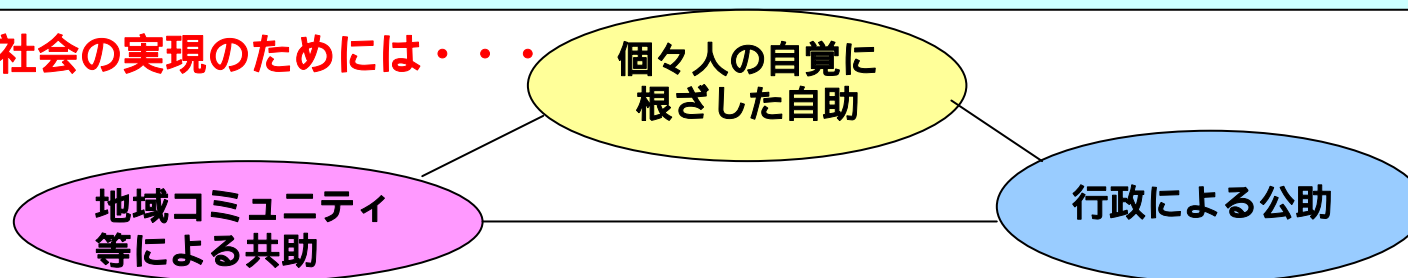
地震防災戦略の実践に向けた関係府省、地方公共団体等による一体的な取組み
首都直下地震に係る地震防災戦略の策定



地震防災戦略に掲げる人的被害、経済被害を軽減する具体策の実践
住宅・建築物の耐震化 家具の固定 津波避難意識の向上 企業の業務継続・・・

行政による様々な支援、促進策の充実強化の必要性
最終的には、個人や企業、地域コミュニティ全体が、自らのリスクととらえ、
実際の行動に移さない限り、成果は現れない

真の減災社会の実現のためには・・・



基本は、国民一人ひとりの防災意識、地域コミュニティの防災力

- ・ 災害の知識を事前に身につける
- ・ 家具の固定、非常持出しの用意や最低限3日分の食料や水の備蓄、避難場所や避難路の確認などの備えに努める
- ・ 災害時には自らの身は自ら守る、地震時には初期消火に努め、車では避難しない等の適切な行動をとる



「減災目標」を社会全体で共有し、生命、財産を守る行動を実践する**国民運動の展開へ**

個人や企業、地域コミュニティに期待される 行動のための重点課題

住宅・建築物の耐震化が命を救う

ハザードマップで災害リスクを知る

生死を分ける津波避難意識

防災教育・防災訓練で災害時の行動を身につける

防災ボランティアと防災まちづくりによる共助の取組み

経済被害の軽減に向けた企業防災の役割

災害被害を軽減する国民運動 の推進に向けた課題

無関心層に知ってもらう工夫

正しい知識の提供

より幅広い連携の確保

企業や家庭等における

安全への投資の促進

国民一人ひとり、各界各層における

具体的行動の実践

実践の持続的な継続

当面議論していただきたいこと

防災に関心を持ち、行動してもらう
ためのきっかけ作り、インセンティブ

新しい担い手、期待される役割

アピールすべき対象とその内容

運動内容

ユニークな連携の組合わせ